

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成31年4月11日(2019.4.11)

【公表番号】特表2018-514121(P2018-514121A)

【公表日】平成30年5月31日(2018.5.31)

【年通号数】公開・登録公報2018-020

【出願番号】特願2017-548990(P2017-548990)

【国際特許分類】

H 0 4 W 76/10 (2018.01)

H 0 4 W 36/08 (2009.01)

H 0 4 W 12/02 (2009.01)

H 0 4 M 3/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 W 76/02

H 0 4 W 36/08

H 0 4 W 12/02

H 0 4 M 3/00 B

【手続補正書】

【提出日】平成31年3月1日(2019.3.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

デバイスにおいて実行可能な方法であって、

前記デバイスにおいて、複数のサービングノードとのコンカレントな複数のコンテキストを前記デバイスの論理インスタンスのために取得するステップと、

前記複数のコンテキストの各々をコンテキスト一意識別子に関連付けるステップであって、前記コンテキスト一意識別子が、前記デバイスの前記それぞれの論理インスタンスおよび物理識別子に関して導出された一意の識別子の組合せであり、各コンテキスト一意識別子が、前記複数のコンテキストにおける1つのコンテキストを一意に識別する、ステップと、

各コンテキスト一意識別子をそれぞれのコンテキストに対応するデータに関連付けるステップと、

前記データを、前記複数のコンテキストを介し、前記複数のコンテキストによって共有される無線リンクを介して送るステップとを含む方法。

【請求項2】

前記複数のサービングノードは、1つまたは複数の物理サービングノードの複数の論理インスタンスから構成される、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

各コンテキストはサービスに相当する、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

各コンテキストは、複数のサブスクリプションに関連付けられる、

請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記デバイスは、複数の証明情報に関連付けられ、各コンテキストは、前記複数の証明情報のうちの別個の証明情報に関連付けられる、
請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記複数のコンテキストは、複数の証明情報に関連付けられる、
請求項1に記載の方法。

【請求項7】

前記複数のコンテキストのうちの少なくとも1つが、加入者証明情報のデフォルトセットである加入者証明情報のセットに相当する、
請求項1に記載の方法。

【請求項8】

前記複数のコンテキストは、複数の非アクセス層(NAS)コンテキストである、
請求項1に記載の方法。

【請求項9】

前記複数のサービングノードは、複数のモビリティ管理エンティティ(MME)である、
請求項1に記載の方法。

【請求項10】

前記複数のサービングノードは互いに独立している、
請求項1に記載の方法。

【請求項11】

ワイヤレスネットワークを介して通信するように構成されたネットワーク通信インターフェース回路と、

前記ネットワーク通信インターフェース回路に結合された処理回路と
を備え、前記処理回路が、

複数のサービングノードとのコンカレントな複数のコンテキストをデバイスの論理インスタンスのために取得することと、

前記複数のコンテキストの各々をコンテキスト一意識別子に関連付けることであって、
前記コンテキスト一意識別子が、前記デバイスの前記それぞれの論理インスタンスおよび物理識別子に関して導出された一意の識別子の組合せであり、各コンテキスト一意識別子が、前記複数のコンテキストにおける1つのコンテキストのみを一意に識別する、関連付けることと、

各コンテキスト一意識別子をそれぞれのコンテキストに対応するデータに関連付けることと、

前記データを、前記複数のコンテキストを介し、前記複数のコンテキストによって共有される無線リンクを介して送ることと

を行うように構成される

デバイス。

【請求項12】

アクセスノードにおいて実行可能な方法であって、

デバイスの論理インスタンスのためにコンカレントな複数のコンテキストによって共有される無線リンクを介して前記デバイスからデータを受信するステップであって、前記データが第1のコンテキスト一意識別子に関連付けられ、前記第1のコンテキスト一意識別子が前記複数のコンテキストにおける1つのコンテキストのみを一意に識別し、コンテキスト一意識別子が、前記デバイスの前記それぞれの論理インスタンスおよび物理識別子に関して導出された一意の識別子の組合せである、ステップと、

前記第1のコンテキスト一意識別子に基づいて前記データをルーティングするためにモビリティ管理エンティティ(MME)選択を実行するステップと
を含む、方法。

【請求項 13】

ワイヤレスネットワークを介してデバイスと通信するように構成されたネットワーク通信インターフェース回路と、

前記ネットワーク通信インターフェース回路に結合された処理回路と
を備え、前記処理回路が、

デバイスの論理インスタンスのためにコンカレントな複数のコンテキストによって共有される無線リンクを介して前記デバイスからデータを受信することであって、前記データが第1のコンテキスト一意識別子に関連付けられ、前記第1のコンテキスト一意識別子が前記複数のコンテキストにおける1つのコンテキストのみを一意に識別し、コンテキスト一意識別子が、前記デバイスの前記それぞれの論理インスタンスおよび物理識別子に関して導出された一意の識別子の組合せである、受信することと、

前記第1のコンテキスト一意識別子に基づいて前記データをルーティングするためにモビリティ管理エンティティ(MME)選択を実行することと
を行うように構成される
アクセスノード。

【請求項 14】

実行されたとき、請求項1から10または12のいずれか一項に記載の方法をプロセッサに実行させるように構成されるプロセッサ実行可能ソフトウェア命令を記憶する、
コンピュータ可読記憶媒体。